

What's New?

(公財)東京市町村自治調査会は、東京都全市町村の総意によって設立され、多摩・島しょ地域における広域的課題や共通課題の調査研究、情報提供、多摩地域の広域的市民ネットワーク活動に対する支援などを行っています。

No.286

平成 24 年度 (公財) 東京市町村自治調査会 調査研究発表フォーラム

企業撤退とまちづくりを考える

参加無料

～企業等が所有する大規模画地に対する自治体施策のあり方～

■フォーラム概要

- 日時：平成24年 **7月27日** (金)
13:30～16:30
(開場 13:00)
- 会場：**小金井市民交流センター**
大ホール (武蔵小金井駅南口徒歩約1分)
- 定員：**300名**
(多摩地域の自治体職員180名、一般の方120名)
- 申込：多摩地域の自治体職員の方は、各自治体研修担当を通じて、お申込みください。一般の方は東京市町村自治調査会 (TEL: 042-382-7722) までお申込みください。

■プログラム

- 開会 13:30
- 主催者挨拶
馬場弘融 ((公財) 東京市町村自治調査会理事長 / 日野市長)
- 開催市挨拶
稲葉孝彦氏 (小金井市長)
- 基調講演 13:40
- 「首都圏西郊における企業の立地調整と政策的課題」
松原宏氏 (東京大学大学院 総合文化研究科 教授)
- 「企業撤退後のまちづくり
～低炭素型都市づくりの可能性～」
村木美貴氏 (千葉大学大学院 工学研究科 准教授)
- 調査研究発表・事例発表 14:30
- 瓜生田和正 ((公財) 東京市町村自治調査会 調査部 研究員)
- 久野暢彦氏 (UR 都市機構東日本都市再生本部)
- 休憩 15:00
- パネルディスカッション 15:15
- 馬場弘融氏 ● 松原宏氏 ● 村木美貴氏 ● 久野暢彦氏
- 閉会 16:30

主催 (公財)東京市町村自治調査会・東京都市町村職員研修所 お問い合わせ先: TEL: 042-382-7722

平成23年度に実施した調査研究事業について、報告書をまとめましたので、前号に引き続きその概要を紹介します。

新たな財源の創出に関する事例調査

厳しい財政状況が続く中、全国の自治体では、ネーミングライツ契約、各種の広告収入、受益者負担の見直しなど、新たな財源の確保に様々な工夫を凝らしていますが、その有効性は、各自自治体の規模、地域資源、環境等により異なります。

本調査では、多摩・島しょ地域で導入可能な『新たな財源創出策』のうち、①広告収入、②使用料の見直し、③寄付、④資産の処分・利活用、⑤知的財産の活用の5項目に着目して調査・分析を行いました。

調査の結果は、各市町村が実際に取り組む際に実践的に活用できることに加え、業務経験の浅い職員にもわかりやすいものとするために、導入のポイント・留意点や先進事例、全国事例等をグラフや写真付きで掲載した“**新財源創出策ハンドブック**”としてまとめました。

今回調査を行った5項目のうち、広告収入、寄付について紹介します。

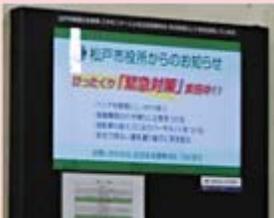
広告収入<HPバナー広告のほか、新たな可能性を検討することが必要>

多摩・島しょ地域の市町村では、ホームページのバナー広告、広告付き便利帳・ガイドブックの導入など、すでに身近な財源確保の取り組みとして広告事業を実施しています。

今後は、広告媒体の拡大、新しい手法の導入など、新たな可能性を検討することが必要となります。

新たに検討可能な取り組み

- ・モニター広告、デジタルサイネージの導入 ・広告付き物品寄付の受け入れ
- ・職員パソコン、給与明細への広告導入 ・小規模公共施設(公衆トイレや市道等)へのネーミングライツの導入 など



▲松戸市の電子モニター

モニター広告・デジタルサイネージ

業者が窓口にモニターを設置し、市政情報や観光案内を放映する合間にCMを放映。CMの広告料等で運用する。設置業者からの長期貸付料が市町村の収入となる。モニターの導入費用、維持費用ともに業者が負担するため、市町村の財政負担はない。

→松戸市の事例を紹介 **報告書P.16**

※企業側のニーズを把握するために、長田広告株式会社の事例も紹介 **報告書P. 9**

寄付<目的・成果を明確に。インセンティブの用意で寄付をアピール>

多摩・島しょ地域の市町村における寄付への取り組みは、必ずしも積極的ではなく、ふるさと納税制度の有効性も高く感じられていません。しかし、市民活動の活発化や大震災の発生等により寄付に対する重要性が再認識されており、今後新たな財源創出策として積極的な取り組みが広がる可能性があります。

導入のポイント

- ・目的の共感…寄付者が、どのような目的のために寄付をするのかを明確化する。
- ・成果の見える化…寄付をしたお金が何に使われたのかを伝え、満足感を得てもらう。

分野選択寄付(使用目的(分野)を選択できる新しいタイプの寄付)

各政策分野(福祉、教育、行財政など)へ、寄付者の参加意思を反映させる寄付。施策へ寄付者の参加意思を反映できることが“**インセンティブ**”ととらえられる。

→さいたま市の事例を紹介 **報告書P.56**

高齢者の社会的孤立の防止に関する調査

高齢者の社会的孤立は、孤立死や生活困窮、家族介護疲れ等に起因する犯罪、高齢者虐待や消費者被害に遭う危険因子であり、高齢者の実態把握が困難になってきている中で極めて深刻な問題となっています。

そこで本調査研究では、特徴的な取り組みがなされている自治体の事例の内容・成果・課題状況等を把握し、多摩地域の市町村が今後「高齢者の社会的孤立の防止」の施策を推進する際に有効となる提言や情報提供を行いました。

多摩地域における課題	社会的孤立防止施策推進に関して今後自治体を持つべき基本的視点
①個別支援ニーズの把握が困難 ②支援ニーズへの対応方針の未整理 ③大規模集合住宅等の居住形態による影響 ④自治会、町内会等による取り組みのさらなる促進	①地域における社会的孤立防止システムの構築 ②互助関係・相互支援(自治力)の育成と活用 ③地域資源の発掘・確認と関係者の参集・課題共有

新たにシステムを構築するアイデア

自治体が責任主体となって取り組む施策の実施

- ・調査による潜在的なハイリスク層の把握・絞り込み
- ・セグメンテーション(※1)に基づく施策体系の構築
- ・担い手の確保
- ・「見守られる」負担感の解消と見守り環境の整備
- ・地域内での見守り活動の調整機能を担う専任職員の配置

介入に対する高齢者の態度別、対応施策種別によるセグメンテーション

(◎…参加が得られやすい ○…参加が得られる可能性がある)

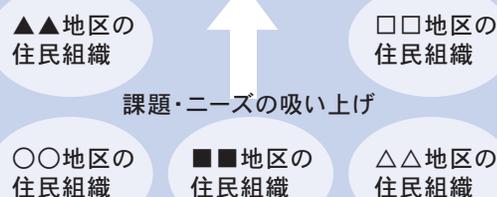
対応方策	介入に対する態度 介入受容・ 社会参加 志向	介入受容・ 社会非参加 志向	介入非 受容志向
個別の見守り対応	◎	◎	○
ネットワークによる 定期的な見守り	○	◎	—
定期訪問する事業者や ICTによる異変チェック	○	○	◎
ミニデイ、交流サロン	◎	—	—
社会活動への参加の 場の提供	◎	—	—
健康や財産等に関する 相談の場の提供	◎	◎	○

住民組織の自主的な取り組みへの支援

- ・地域のリーダーとなる人材の育成
- ・住民組織からの情報を吸い上げ、対応する仕組み

住民組織からの情報の吸い上げと対応の取り組み(イメージ)

自治体(市町村レベル)が課題・ニーズを吸い上げ、組織的に解決方を検討する場



- ・当該地区だけでなく自治体全体を対象として解決方を検討
- ・制度化を含めて自治体が組織的に対応

(※1)市場細分化とも言う。個々人によって異なるニーズや欲求を、類似するグループにまとめて捉えること。

島しょ地域における観光ニーズに関する現況調査

東京島しょ地域(以下、島しょ地域と表記。)の産業において、観光業の占める割合は相対的に高く、地域経済に大きな影響を及ぼします。そのため、減少傾向にある観光客数の回復は重要な取組課題です。

本調査では、様々な消費者の「観光」に対するニーズを把握し、島しょ地域の観光資源や施設の現状、旅行者と受け入れ側の意識のギャップなどを検証することにより、今後の島しょ地域の観光施策において求められる方向性を整理しました。

島しょ地域における観光の現状

- 伊豆諸島全体の観光客数は、ピーク時から約33%の水準にまで減少。
- 産業においては、第3次産業の割合が大部分を占める。
- 農林水産業生産額の半数以上を水産物関係が占める島が多く、重要な収入源である。その経営体は、漁業専業でなく観光関連事業との兼業が多い。

観光に関する認識のギャップ(アンケート調査から)

伊豆大島および神津島で行った島民(事業者)と来島者へのアンケート、一般的な旅行に関する意識調査から、次のようなギャップが明らかになりました。

	島民の意識	旅行者の意識
水産業の観光への活用	漁業体験メニューを重要視していない	漁業体験メニューへの参加希望は高い
観光イメージの確立	「ハイキング」「登山」を推薦	「ハイキング」「登山」のイメージはない
解決されるべき課題	「島への交通手段」を第一に挙げている	「島への交通手段」より「島内での交通手段」への不満が高い
情報発信の充実	「必要な取り組み」の中で優先順位は高くない	伊豆大島などの一部の島以外は、認知されていない 来島者は、「情報不足」の不満が高い

観光振興に向けた方向性

地域の魅力を十分に味わってもらうため、旅行者を受け入れる側でその地域のおすすめの観光資源をもとにした旅行商品や体験プログラムを企画・運営する「着地型観光」により観光の活性化を図ることが重要です。

■「着地型観光」による観光活性化のポイント

(1) 観光地としての独自の魅力づくり

(2) 独自の魅力をつくる環境づくり

(3) 環境サービスの品質向上

- i 地域内外との連携
- ii 人材の活用
- iii 観光協会の機能強化
- i 観光情報発信の充実
- ii 二次交通の魅力向上

観光振興のポイント

①観光地としての「価値」の創造

「その地に行ってみたい」という観光地としての「価値」を造ることを最も重要視すべきであり、「価値」がなければ、観光客はその地を行き先には選びません。

②取り組みを継続する

観光地としての価値を高めることは、すぐに効果が出るものではなく、小さな成功体験を積み重ね、少しずつ価値を高めていくことが必要です。

③価値を創造し続ける「プラットフォーム」の整備

観光地としての価値は、時代とともに変化し、失われるものであるため、常に新しい価値を創造し続ける必要があります。観光協会を中心として、地域内外の様々な視点から「価値」を検討する場(プラットフォーム)の整備が必要です。

第100回記念 多摩発・遠隔生涯学習講座

「多摩発・遠隔生涯学習講座」をインターネット経由で国内外に向け、ライブ(生)中継放送を毎月1回実施していますが、平成24年6月をもって100回目を迎えます。

そこで、これを記念して下記のとおり記念行事を行いますので、ぜひ、ご来場ください。また、講座のライブ中継を行いますのでご覧ください(「tsgn」で検索ください)。また、過去の講座もVOD(ビデオ・オン・デマンド)で配信していますので視聴できます。

日時 平成24年6月14日(木) 開会14時(開場13時30分)

会場 小金井市民交流センター小ホール
(JR武蔵小金井駅南口徒歩1分 定員150名 先着順)

内容

第1部 14:10～15:10 特別公演:祝賀能「高砂」

観世流能楽師 青木一郎氏

観世流能楽師 青木健一氏

縁遠いと思われがちな能ですが、現代人の心に響くメッセージが隠されています。

今回は能「高砂」を通して能が描く夫婦愛や生命の力強さを実演やDVD上映で紐解きます。謡を体験するコーナーもあります。



能「高砂」シテ・青木健一 撮影:前島写真店
(イメージ)

tsgn 検索

第2部 15:20～17:00 トークセッション:知的機械による新しい産業革命

松木正勝氏(航空宇宙技術研究所(現JAXA)元副所長)

柳 良二氏(航空宇宙技術研究所(現JAXA)元技術研究センター長)

高原北雄氏(航空宇宙技術研究所(現JAXA)元熱流体力学部長)

航空宇宙技術研究所(現JAXA)出身の松木 正勝氏、柳 良二氏及び高原 北雄氏の3人の技術研究開発者は、未来社会を見続け、ジェットエンジン、タービン開発を進め、総理大臣賞を授賞し機械遺産にも認定されました。その成果は火力発電の効率世界一の実用機が誕生したことに現れています。その方々に、今後の技術社会文化をトークセッション形式で論じていただきます。

市長会から

平成24年4月25日(水)に、今年度最初の市長会議が開催されました。主な内容は、下記のとおりです。

○全国市長会関東支部総会への提出議案について

要望は、各市からの要望と特別区長会がまとめた各区の要望を合わせたもので、東京都市区長会として全国市長会関東支部へ提出することを決定しました。

内容は、東日本大震災によって浮き彫りとなった首都圏特有の被害状況の分析を行った上で必要な対策を講じることなどの新規の要望を含め、昨年度と比べて16件増の78件となりました。

○東京都市長会部会の編成替え及び部会長の選任について

東京都市長会の部会の編成替え及び部会長の選任について審議しました。

政策調査特別部会長には星野・国分寺市長、総務・文教部会長には清原・三鷹市長、厚生部会長には邑上・武蔵野市長、環境部会長には小林・小平市長、建設部会長には坂口・西東京市長がそれぞれ選任されました。任期は、本年5月1日から平成26年4月30日までの2年間となります。

平成24年度 多摩・島しょ広域連携活動助成事業

多摩・島しょ広域連携活動助成事業は、多摩・島しょ地域の市町村が立ち上げる新たな連携活動の支援、あるいは既存の連携活動の活性化など広域連携のさらなる推進を図り、ひいては多摩・島しょの魅力を高めることを目的とした事業です。多摩・島しょの市町村が連携組織を構成し、子ども体験塾や一般連携活動を実施しています。今回は、平成24年度に実施予定の事業について紹介します。

子ども体験塾

No.	連携組織の名称	事業名	構成自治体等
1	なぎさ体験塾実行委員会	なぎさ体験塾	小平市、東村山市、新潟県柏崎市
2	多摩・島しょ子ども体験塾 島しょブロック実行委員会	ミュージカル体験事業	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村
3	稲城市・多摩市・町田市 子ども体験塾実行委員会	①イラスト・アニメーションで、“ホンモノ” を体験しよう！ ②真代さんと歌おう！おもしろ音楽会	稲城市、多摩市、町田市
4	平成24年度多摩・島しょ子ども体験塾 日野市・八王子市共同事業実行委員会	①感動体験コンサート 音楽のおもちゃ箱 オーケストラを楽しもう！ ②たにぞうファミリーコンサート	八王子市、日野市
5	5市共同事業実行委員会	5市共同事業実行委員会子ども体験塾	武蔵野市、三鷹市、小金井市、国立市、国分寺市
6	大島・子ども体験塾実行委員会	大島・子ども体験塾	羽村市、あきる野市
7	東大和・立川・昭島・武蔵村山子ども体験塾実行委員会	小学生スケート教室	東大和市、立川市、昭島市、武蔵村山市
8	小金井・三宅島連携推進協議会	青少年自然・文化体験交流事業 in 三宅	小金井市、三宅村
9	平成24年度多摩・島しょ子ども体験塾 青梅市・奥多摩町共同事業実行委員会	青梅・奥多摩夏休み子ども体験塾	青梅市、奥多摩町
10	青梅・羽村子ども体験塾実行委員会	子ども発掘体験	青梅市、羽村市
11	スナッグゴルフ体験塾実行委員会	スナッグゴルフ体験塾	昭島市、立川市、福生市、東大和市、 武蔵村山市、昭和飛行機工業株式会社
12	多摩北部広域子ども体験塾実行委員会	①プラネタリウム探検隊2012 ②舞台芸術で感動体験！多摩六都演劇フェスティバル	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、 西東京市、多摩六都科学館組合
13	府中市・狛江市・調布市子ども体験塾実行委員会	「エン・タメ」になる課外授業	府中市、狛江市、調布市
14	秋川流域(あきる野市・日の出町・檜原村) 子ども体験塾実行委員会	秋流子ども体験塾 著名講師による ランニングクリニックと小中学生駅伝大会	あきる野市、日の出町、檜原村
15	子ども雪国体験事業実行委員会	子ども雪国体験事業	昭島市、東大和市、武蔵村山市、瑞穂町、 長野県栄村
16	多摩市・稲城市子どもスポーツ体験塾実行委員会	～プロから学ぼう～ 子どもサッカー体験事業	多摩市、稲城市、長野県富士見町
17	英語チャレンジ体験事業実行委員会	英語チャレンジ体験事業	昭島市、国分寺市
18	3町村子ども体験塾実行委員会	子ども体験塾 神津島洋上セミナー	奥多摩町、檜原村、神津島村
19	青梅市・福生市・羽村市・瑞穂町・奥多摩町 子ども体験塾実行委員会	子ども宇宙博「宇宙人は君だ！」	青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町、奥多摩町
20	スポーツ祭東京2013ソフトボール 子ども体験塾実行委員会	ソフトボール子ども体験塾	三鷹市、福生市、あきる野市、瑞穂町
21	小平市・国分寺市・立川市 子ども体験塾実行委員会	バレーボール体験塾	立川市、小平市、国分寺市

一般連携活動

No.	連携組織の名称	事業名	構成自治体等
1	東京都市町村立図書館長協議会	東京都多摩地域公立図書館大会	多摩地域30市町村
2	26市検査担当主管課長連絡協議会	26市検査員研修事業	多摩地域26市
3	四市行政連絡協議会	四市行政連絡協議会職員合同勉強会「自治体クラウドについて」	武蔵野市、三鷹市、小金井市、西東京市
4	多摩ミュージアム・ネットワーク研究会	多摩ミュージアム・ネットワーク事業	町田市、府中市、八王子市、青梅市、武蔵野市、小金井市、多摩市、小平市、三鷹市
5	公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩	多摩・武蔵野検定	八王子市、立川市、町田市、小金井市、日野市、福生市、羽村市、多摩市、稲城市、ほか大学、企業等68団体
6	多摩地域フィルムコミッション連絡会	「ドラマチック@TAMA AREA」ブランド創出事業SEASONIII	八王子市、立川市、府中市、昭島市、調布市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、多摩市、羽村市、八王子フィルムコミッション運営協議会、立川観光協会、NPO法人日野映像支援隊(事務局)、たまロケーションサービス
7	多摩川流域「水辺の楽校」連絡協議会	多摩川流域ふるさと交流事業	青梅市、福生市、あきる野市、昭島市、日野市、八王子市、立川市、府中市、多摩市、稲城市、調布市、狛江市、世田谷区、大田区、神奈川県川崎市、山梨県小菅村
8	青梅線沿線地域産業クラスター協議会	①課題解決型専門家派遣事業 ②次代を担う中核人材育成セミナー ③産業支援人材養成講座 ④地学地就、合同企業説明会 ～地域で学び、地域の産業を支える！～ ⑤新春経済講演会	昭島市、福生市、羽村市、青梅市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、昭島市商工会、福生市商工会、羽村市商工会、青梅商工会議所、あきる野商工会、瑞穂町商工会、日の出町商工会、(社)首都圏産業活性化協会
9	たま工業交流展実行委員会	たま工業交流展	立川市、昭島市、武蔵村山市、羽村市、(財)東京都中小企業振興公社、立川商工会議所等の商工団体18、多摩信用金庫、青梅信用金庫、西武信用金庫
10	東京都三多摩公立博物館協議会	東京都三多摩公立博物館協議会加盟館所蔵資料横断検索システムの構築	東村山市、八王子市、府中市、町田市、青梅市、調布市、福生市、武蔵村山市、あきる野市、羽村市、清瀬市、立川市、日野市、小金井市、国立市、東大和市、多摩市、瑞穂町、奥多摩町、檜原村、ほか組合・国立・都立・私立博物館等8団体
11	多摩5市「ふれあいイベントラリー」実行委員会	多摩5市「ふれあいイベントラリー」	福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市
12	多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会	多摩川由来の崖線の緑を考えるプロジェクト	調布市、府中市、国立市、立川市、昭島市、福生市、羽村市、青梅市
13	自治体ホームページ向上研究会	自治体ホームページ向上研究プロジェクト	国立市、狛江市、東大和市、武蔵村山市
14	たまろくにご当地グルメフェスティバル実行委員会	たまろくにご当地グルメフェスティバルINくるめ～ご当地キャラクターも全員集合！～	東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市
15	多摩3市うまいものフェア実行委員会	多摩3市うまいものフェア	狛江市、東大和市、武蔵村山市
16	秋川流域ジオパーク推進会議	秋川流域ジオパーク推進事業	あきる野市、日の出町、檜原村
17	多摩地域合同国体スタンプラリー実行委員会	多摩地域合同国体スタンプラリー	多摩地域30市町村
18	多摩都市モノレール上北台・箱根ヶ崎間延伸に関する共同研究会	多摩都市モノレール上北台・箱根ヶ崎間延伸に関する調査事業	武蔵村山市、瑞穂町
19	多摩南部地域新交通システム検討協議会	新しい交通軸に向けた課題研究	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市、神奈川県相模原市

とっておき特産物

第13回 町田市



禅寺丸(柿ワイン)

小粒で甘い禅寺丸柿、今ではその名を知る人も少なくなりました。かつては、町田市鶴川地域の特産品として広く親しまれてきました。手のひらにおさまるほどの丸く愛らしい実は、素朴で強い甘味が特徴です。昭和40年頃まで、市場に出荷され町田市の特産品として出回っていましたが、次第に富有柿や次郎柿に取って代われ、今では店先で見ることなくなりました。この町田市特産の禅寺丸柿で造られた柿ワイン「禅寺丸」。甘みもすっきりと、香り豊かなワインです。

近年は原料となる禅寺丸柿が少なくなっており、生産本数が限られていますので、酒販組合加盟の酒屋さんでお早めにご購入下さい。

町田産農産物

町田市では、野菜だけでなく、園芸や畜産など多種多様な農産物が生産されています。こうした農産物を広く市民にPRし、町田市農業の活性化を図り、市民に「選ばれる農産物」にするため、町田産農産物のシンボルマークを一般公募により募集し、「まち☆ベジ」を選定しました。

町田産野菜を使って市内在住のシニア野菜ソムリエ武田由季さんが「まち☆ベジ」メニューを作りました。あなたも試してみませんか。レシピは町田市のホームページに出ています。



○ブロッコリーソースでいただくエビと黒オリーブのスパゲティ

記事、写真提供：町田市農業振興課
☎042-722-3111(代表)

発行 (公財) 東京市町村自治調査会
責任者 桑原正志
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1
東京自治会館4F
TEL 042(382)7722・0068
ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>